

「リスクグレード」の採用と情報提供開始のお知らせ

ソニー銀行株式会社（代表取締役社長：石井 茂／本社：東京都港区／通称：ソニーバンク）は、12月15日より、お客さまに投資についてのリスクを知っていただくための新しい指標として「リスクグレード」を採用し、情報提供を開始しますので、お知らせいたします。

「リスクグレード」は、リスクメトリックス グループによって考案されたリスク指標です。機関投資家のリスク管理ノウハウを利用することにより、個人のお客さまに金融資産のリスクを明確に把握していただくことを目的として開発されました。ソニーバンクは、日本の銀行として初めて「リスクグレード」を採用し、お客さまに提供します。

「リスクグレード」の特徴は、世界の株式や通貨などの対象となる資産や金融商品における価格変動性（ボラティリティ）に着目し、市場リスクの大きさを0から1000（あるいはそれ以上）の数値で表示することです。これにより、従来むずかしいとされていた、異なる資産クラスや金融商品のリスクを、同一尺度で比較することが可能になっています。

ソニーバンクは、「リスクグレード」の考えかたをご紹介しますとともに、取り扱っている金融商品（ローン商品除く）の最新の「リスクグレード」ご覧いただけるようにしています。

■「リスクグレード」の特徴

- (1) 機関投資家のリスク管理ノウハウを個人向けにアレンジ
- (2) 各金融商品の持つ市場リスクを、0から1000（あるいはそれ以上）の数値で表示
- (3) 市場リスクの大小を同一尺度で比較することが可能

以 上

◇ソニーバンクのサイト

会社概要 …… <http://sonybank.net/>
サービスサイト …… <http://moneykit.net/>

©Sony Bank Inc.

MONEYKitはソニー銀行株式会社の登録商標です。MONEYKit-ACTIVE、Position Gearはソニー銀行株式会社の商標です。

PostPet™ © 1996-2003 Sony Communication Network Corporation. All rights reserved.

PostPetはソニーコミュニケーションネットワーク株式会社の登録商標です。

RiskGradeはリスクメトリックス グループの登録商標です。

報道関係の方からのお問い合わせ先

ソニー銀行株式会社

企画部広報：安積(アヅミ)

〒106-0047 東京都港区南麻布1-6-18

press@moneykit.co.jp

Tel 03-5446-5678 Fax 03-5446-2831

お客さまからのお問い合わせ先

カスタマーセンター 電話

0570-0-36524 ※全国どこからでもNTT市内通話料金でご利用いただけます。

03-5439-4900 ※携帯電話・PHS・海外からご利用いただけます。

受付日：1月1日～3日および5月3日～5日を除く毎日

受付時間：平日 9:00～20:00

土・日・祝日 9:00～17:00(12月31日 9:00～17:00)

カスタマーセンターへお電話いただく際には、電話番号の最初の「0」を忘れずに、番号をお間違いにならないようご注意ください。

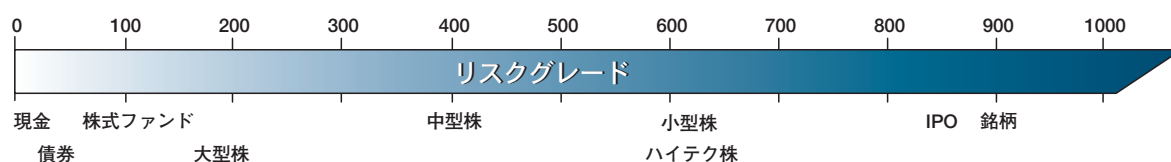
■ 「リスクグレード」とは

資産運用を考える際、必ず「リスク」と「リターン」という言葉が出てきます。リスクという言葉には「危険」「失敗する可能性」といったイメージがありますが、投資におけるリスクとは、株価や債券価格、市場金利等の将来における不確実さ、「予想どおりにならない可能性」をいいます。ソニーバンクでは、代表的なリスク管理手法であるVaR（バリュー・アット・リスク）の考えかたを、個人向けにアレンジした「リスクグレード」を通じて、リスクについて理解を深めていただきたいと考えています。

「リスクグレード」では、各種の資産や金融商品のボラティリティを「共通の基準」と比較することによって指数化し、同一の尺度による比較を可能にしました。過去データからボラティリティを算出し、今後1年間に最大でどの程度変動する可能性があるかを測定していることから、ボラティリティが高いほど「リスクグレード」高くなります。逆にゼロの場合、実質的にその資産にはボラティリティがないことを意味します。現金などがこれに該当します。

※ 「共通の基準」には、1995年から1999年までの平時における、国際的な株式市場（時価総額で加重平均したインターナショナルバスケット）の年次収益率のボラティリティを使用しています。

例1：資産クラスごとのリスクグレード



※ 資産クラスごとの平均的なリスクグレードで示すと、上図のようなイメージになります。

例2：通貨別リスクグレード

▼通貨	▼リスクグレード
円	0
米ドル	46
ユーロ	51

例3：ファンド別リスクグレード

▼ファンド名	▼リスクグレード
MONEYKitスタンダード (BGI日本債券インデックス)	16
MONEYKitスタンダード (BGI外国債券インデックス)	47
MONEYKitスタンダード (BGI日本株式インデックス)	111
MONEYKitスタンダード (BGI外国株式インデックス)	59

※ 例2、3のリスクグレードは2003年12月5日現在のものです。実際のリスクグレードは日々更新されます。最新のリスクグレードは、サービスサイトでご確認ください。

リスクメトリックス グループとは

1998年9月にJPモルガン（現、JPモルガンチェース）のリスクマネジメント部門が独立して設立。ニューヨーク、ロンドン、東京、シンガポールに拠点をもち、主要業務は金融資産ポートフォリオのリスク算定に関する研究・ソフト開発および販売・教育・コンサルテーション。同社のサービスは、金融機関を中心に世界中で600社以上に導入されており、特に同社が開発した「VaR（バリュー・アット・リスク）」は、リスク管理手法として事実上グローバル・スタンダードとなっている。

《リスクメトリックス グループのサイト》 <http://www.riskmetrics.com/lang/jp/>